

「カルテ記載を自動構造化するプログラムおよびそれに基づいた

救急重篤疾患見逃し防止アルゴリズムの開発

～特に肺動脈血栓塞栓症に焦点をあてて～」について

加古川中央市民病院救急科では、上記課題名の研究をおこなっています。内容については下記の通りとなっております。

尚、この研究についてご質問などございましたら、最後に記載しています【問い合わせ窓口】までご連絡ください。

また、この研究計画は加古川中央市民病院の研究倫理審査委員会で審査して承認され、病院長の許可を得て行っています。

[研究の概要及び利用目的]

当院救急外来では、軽症・重症にかかわらず、乳児から超高齢者まで、疾病、外傷、中毒、熱中症、心停止など様々な病態を呈する患者を診ています。患者にとってさらに効果的かつ安全な医療を提供できるように、救急外来患者の臨床データを用いて、救急外来症例の疫学研究及び医療系テキストの言語処理技術開発を行います。特に肺動脈血栓塞栓症に焦点をあてて、カルテ記載を自動構造化するプログラム、およびそれに基づいた救急重篤疾患の見逃し防止アルゴリズムの開発を行い、加えて特に肺動脈血栓塞栓症の超早期診断、早期治療、正確な死因に繋げる検討を行います。

[研究期間]

研究期間：病院長承認日～2024年12月31日

[取り扱うデータ及び試料・情報の項目]

当院で、救急外来で診察をうけられた、特に救急科が初療にかかわった患者さんのデータを必要に応じて解析します。

[対象となるデータ]

患者基本情報：年齢・性別

Next Stage ER システム内情報

- ・主訴・現病歴・既往歴・常用薬・生活歴・診断名・バイタルサイン・トリアージ・病院前情報等
- ・救急外来の患者関連情報と、スタッフ間引き継ぎ情報・情報記載のタイムログなどスタッフ業務

状況データ

電子カルテより必要時抽出する情報：

血液や尿検査結果・画像検査結果・生理検査結果・診療録記載・転帰および予後情報

【個人情報保護の方法】

データの解析は、当院内の研究者と、当院と共同研究契約を結んでいる TXP Medical 株式会社（医療データベースの提供・医療 AI アルゴリズムの開発・医学研究の支援事業 東京都中央区 代表取締役 医師：園生 智弘により行われます。解析に当たっては、個人を直接特定できる名前・生年月日・住所・電話番号等の情報は削除し、その保護には十分配慮いたします。

【データ及び試料提供による利益・不利益】

この研究は、診療の記録を後日解析することで行われますので、該当する患者さんの現在・未来の診療内容には全く影響を与えません、また不利益を受けることもありません。よって研究参加者の方への謝金の支払いはありません。

【研究成果の公表について】

学会や論文などにおける結果発表においては、個人の特定が可能な情報はすべて削除されます。上記以外の機関等に診療関連データを第三者提供することはありません。

【研究へのデータの使用取りやめについて】

データの利用に同意されない場合には、以下の【問い合わせ窓口】にご連絡下さい。データ利用に同意されない意思を表明された方の情報はいかなる研究、及びデータ収集の対象からも除外されます。

この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益をこうむることはありませんのでご安心下さい。

【問い合わせ窓口】

この研究の問い合わせだけでなく、患者さんのデータが本研究に用いられているかどうかお知りになりたい場合や、患者さんのデータの使用を望まれない場合など、この研究プロジェクトに関することは、どうぞ下記の窓口にお問い合わせください。

問い合わせ窓口

〒675-8611 兵庫県加古川市加古川町本町 439

加古川中央市民病院 救急科 切田 学

Tel: 079-451-5500